

8 がっひかりごう

令和 6 年 8 月 1 日 輝 保 育 園

梅雨が明け、セミの鳴き声が聞こえる季節になりました。プールや水遊びも始まり、楽しそうな声が響いています。楽しいプールや遊びですが、疲れる活動でもあります。しっかり食べて、きちんと休息をとりながら、健康管理に気を付けて過ごしていきましょう。ご家庭でも、冷たい物の、飲みすぎ、食べ過ぎに気を付けてください。

【山の日】

毎年 8 月 1 日は『山の日』です。

2016 年にできた祝日で、意味や目的は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日です。



ナース・レポート

【医療崩壊の危険も？この夏「新型コロナ」が急増、なぜ？「熱中症」と似た初期症状、手足口病も流行】

2024/07/17 日テレ NEWS より抜粋

厚労省によると 7 月 1 日～7 日の 1 週間に、全国の定点医療機関から報告された新型コロナウイルスの感染者数は、1 医療機関あたり平均で 8.07 人。これは全国にある 5000 の医療機関からの報告で、1 週間で 4 万人ほど新たに発症していることになります。

今流行しているのが KP.3 という変異株で、感染力が強く、変異株なので今のワクチンが効きにくいことから、感染者増加に繋がっています。

そして、子どもを中心に手足口病も流行しています。7 月 1 日～7 日の 1 週間で報告された 1 医療機関あたりの感染者数は 11.46 人と、15 週連続で増えています。国立感染症研究所 IDWR 速報データに基づき都道府県別に見ると、警報の目安とされる 5 人を超えているのが 38 都道府県に上ります。

最近の夏は、異常な暑さとなっています。それによって自律神経が乱れ、食欲も落ち、免疫力も低下します。

規則正しい生活を送り、病気に負けない体づくりをしていきましょう。

《《《 お 願 い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

コミュニケーション（ほめ方）

2. 子どものちょっとした伸びや良さを捉えてほめる

子どもの日々の成長を意識的に捉え、些細なことでも、大人の感覚で当たり前のことと捉えず、積極的にほめましょう。

例えば、大きな声で返事ができた、言われなくても約束の時間にテレビを切った、話を聞く時の姿勢が良くなった等、日常生活の中にはたくさんあります。

3. ほめる時は、どんなところが良かったのか具体的にほめる

例えば、運動会での子どもの様子を見て、「よくがんばったね！」とほめる方法もありますが、親はほめたつもりでも、子どもの側からすると漠然としていて、何が、どう良かったのかよくわからず、ほめられたと思わないケースにもなるようです。

ほめる時には、「ダンスの時の表情がとても素敵だったよ！」のように具体的にほめたほうが子どもの心に響きます。



「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ
0 才児



保育士の顔を覚えてくれたり、お友達存在に気づいたりし始めました。お友達が傍に来ると、近くに知っている顔があり、嬉しい表情と声で気持ちを存分に表現します。自然と顔に手が伸び目や口、髪を触ったり、掴もうとしたりすることもよく見られる光景です。顔をよく見ると目や口が動き、様々な物に興味を示す時期の子は、思いのままに手を伸ばし触ってみようとしています。「お目目だね」「お口だよ」と発見に共感し、掴んだり引っ張ったりすることには「それは痛いかな」と他児の気持ちを伝え、関わりを学んでいます。このような時期です。自他ともに傷つける可能性がありますので、ご家庭では爪を短く角がないように切っていただくようご協力をお願いします。

たんぽぽぐみ
1 才児



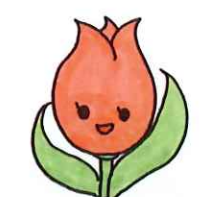
水遊びが始まりました。たんぽぽ園庭にタライが並んでいるのを見ると、大窓から指差し、笑顔いっぱい嬉しそうなお友達です。水の近くに遊びに行くと、ゾウのじょうろを水の中に入れて、水を流したり、自分の体に水をかけてみたり、水面をたたき感触や水しぶきを感じたり、ダイナミックに水をかぶったりと、とても楽しんでます。「そろそろ、お部屋に戻ろうか？」「お片付けしよう」の声掛けに「いや～」と言ったり、遠くのほうに逃げていき、タライの方を指差し大泣きしながら、まだ遊びたいことを訴えたりと、水遊びが大好きで楽しんでいる様子が伝わります。8 月も天気が良く、水遊びができる日は、子ども達と一緒に、夏ならではの水遊びを楽しんでいきます。

すみれぐみ
2 才児



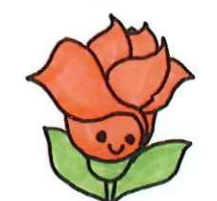
お忙しい中、保育参観に来て頂きありがとうございました。以前もお伝えしましたが、2 才児になると色々なことを理解し、様々な知恵も出てきます。もう赤ちゃんではありません。2 才児は乳児期から幼児期への過渡期です。大人がまずは見本を示し、物事の良し悪しをしっかりと教えていくことが大切です。約束を守ること、我慢することなど思い通りになることばかりではないことを理解する必要があります。また、トイレトレーニングも頑張っています。パンツを履けることを喜び、意欲的に子ども達も取り組んでいます。トイレで成功すると「先生でたよ！」と輝いた笑顔を見せてくれます。トイレトレーニングは家庭と園で協力して進めていかなければいけません。帰宅後、休日などにパンツの時間を作り、声掛けをお願いします。

ちゅうりっぷぐみ
3 才児



先日はお忙しい中、参観いただきありがとうございました。お友達の参観がある度「明日、ママ来る？」と、子ども達は自分の参観日を心待ちにしていました。当日は大好きなお家の方に見守られ嬉しくて笑顔になったりかっこいい姿を見せようと張り切ったり、微笑ましい姿がたくさん見られました。今後も「遊ぶ時間」と「頑張る時間」の気持ちを切り替える力や、話し手の目を見て聞く力の習得に向けて取り組んでいきます。雨が続いた 7 月前半。室内活動にルールのある遊びを取り入れました。その中の一つ「おおかみさん今何時？」のゲームは「怖い…」と例年になくリタイヤする子が続出して応援に回り、今は数人の子も達が参加しています。追いかける一追いかけるの面白さに気づき新たなチャレンジャーが増え、みんなが参加できる日を楽しみにしています。

ばらぐみ
4 才児



梅雨も明け、プール活動も始まりました。楽しみでソワソワしている中でも、水分補給や着替えの準備、体操、プールでの約束など大切なことは一つ一つ確認しながら進めています。特にプールでの約束（プールの淵に乗らない、他児の上に乗らない、階段から飛び込まないなど）は、室内やプールに入る直前にも確認して、安全に夏ならではの活動を楽しんでいます。また、集団遊びでは、紅白ボードや椅子取り、フルーツバスケットなどをしています。最初は、負けたら（座れないと）嫌だからしたくないという声もありましたが、勝った時の嬉しさや友達と一緒に喜び合う経験など、少しずつ楽しさもわかってきているようです。ルールを守る大切さや、勝ったり負けたりすることで様々な心の経験をしながら、みんなで楽しんでいけるよう進めていきます。

ひまわりぐみ
5 才児



新入園児が 1 名加わり 24 名になりました。普段から笑い声や話し声が響いて、賑やかすぎるときは保育者の声が届かないことがあります。そこで「ゾウ」「かば」「うさぎ」「アリ」と動物に例えて声の大きさを意識できるようにしました。室内では「うさぎ」と「アリ」の大きさと、歌う時は「かば」の大きさと、道場訓は「ゾウ」の大きさと約束しています。動物に例えた方がわかりやすく、意識するようになりましたが、保育者の声かけはまだ必須で、持続は難しいです。自分達で気づき、声を掛け合いながら意識していけるようになってほしいと願っています。8 月から本格的に運動会への取り組みが始まり、保育者をよく見てきちんと話を聞くことは必要不可欠です。難しくても苦手でも諦めない姿や頑張りを認めながら、自信をもって取り組めるようにしていきます。